

【コンサルタント等契約（業務実施契約）向け】 事業・契約管理プラットフォーム 概要説明会

JICA 国際協力調達部では、2021 年度から調達・派遣改革に取り組んでまいりました。その一環で、機構内外から要望の多い「契約管理の電子化」を実現するために、新しいシステム「事業・契約管理プラットフォーム」の開発に取り組んでいます。

今般、コンサルタント等契約（業務実施契約）における同プラットフォームの試行導入に向けて、受注者となるコンサルタントの皆様への説明会を開催いたします。

まずは、事業・契約管理プラットフォームの概要を、初めての方々にご説明する機会を頂きたく、下記の内容をご確認の上、説明会へのご参加をお願い申し上げます。

記

1. 件名：事業・契約管理プラットフォーム概要説明会
2. 日時：2024 年 11 月 13 日（水）10:00-11:00
3. 開催方法：オンライン（申込者に、Teams のリンクをお送りします）
4. 対象者：コンサルタント等契約（業務実施契約）の受注を想定する方
5. 申し込み先：platform_for_pcm@jica.go.jp
6. 申し込み締め切り：11 月 12 日（火）17:00 〆切
7. 事業・契約管理プラットフォームの概要紹介資料：別添ご参照ください
8. 今後の説明会のスケジュール：11 月中旬以降、順次操作説明会を実施予定です。スケジュール確定次第、本 Web ページでお知らせします。

以上

別添：事業・契約管理プラットフォーム開発の背景・目的

事業・契約管理プラットフォーム 概要説明資料

2024年11月
JICA国際協力調達部

1. PFの概要①: 目的

目的

契約管理を電子化し、情報・コミュニケーションを一元管理・見える化することで、業務負担やミスの削減を図る。

課題

コミュニケーションが属人化し、効率性や情報管理で課題が発生している

- 関係者間のメールやり取りによるやり取りの散逸
- やり取りしたファイル等の情報が散逸
- 担当者ごと対応の違い、進捗のブラックボックス化
- 対応時間等のデータが見えない



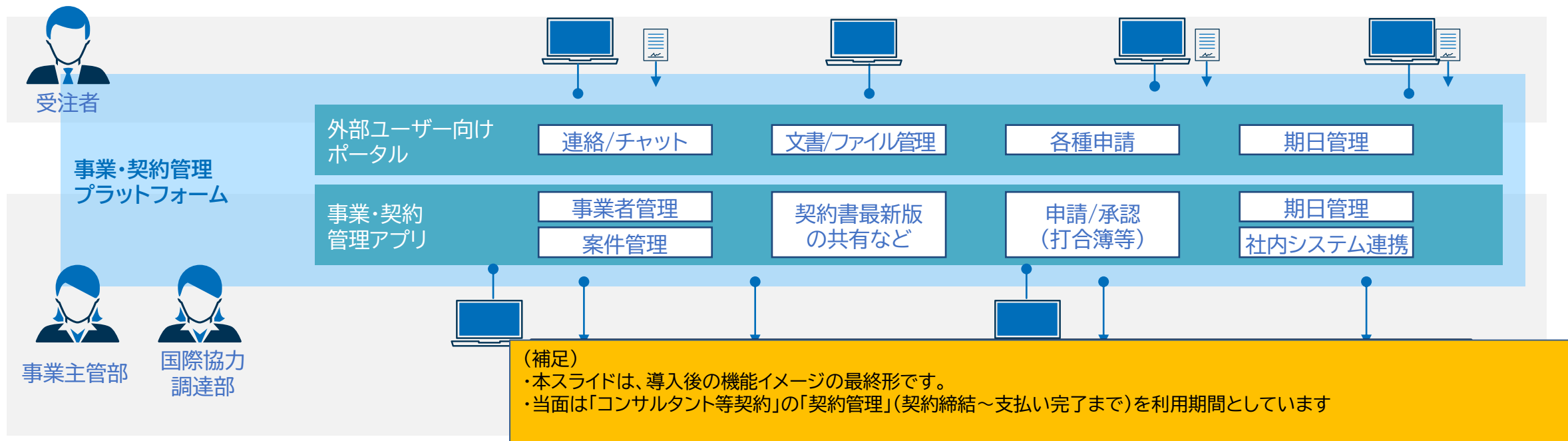
対応

コミュニケーションの効率を上げて事業の質の向上につなげる

- やり取りをプラットフォームに集約
- 契約相手方からの膨大なファイルを一元管理
- フローの標準化/進捗の見える化・通知/やり取りの履歴を保存
- 蓄積した情報の抽出・分析による業務フロー改善

1. PFの概要②：【参考】機能イメージ

受注者との事業・契約管理機能・コミュニケーションをプラットフォーム上に一元的に集約



事業・契約管理プラットフォーム	外部ユーザー向けポータル	連絡/チャット	受注者とのやり取りをプラットフォーム上に集約し、トレーサビリティとモニタリング性の向上、情報散逸リスクを低減		
		文書/ファイル管理	受注者とのファイルのやり取りをプラットフォーム上で管理しガバナンス・効率・情報共有性の向上を図る		
		各種申請	受注者からの各種申請をワークフローシステムで対応し、処理状況可視化・生産性向上を図る		
		期日管理	期日を受注者・JICAで共有化し、自動リマインド等の業務サポート機能を活用し作業漏れを回避		
	事業・契約管理アプリ	事業者管理	業務従事者名簿、要員配置等の確認		
		案件管理	案件進捗状況可視化、月報の連携、問題共有		
		申請/承認	契約関連の申請・承認をシステムで処理	2	期日管理

1. PFの概要③： 対象業務

1. 利用対象となる範囲

当面の対象： コンサルタント等契約(業務実施契約)

2. 利用シーン

(1) 普段の「連絡・相談」

(2) 各種申請手続き

(1)の連絡・相談を参照して次の各種申請・承認手続きができます

① 打合簿の事前確認・取り交わし ② 契約締結・契約変更

③ 月報の提出 ④ 確認書の提出

1. PFの概要④： 利用者とできること

